

ワイヤレス・ルームカメラの電波について

本製品は 2.4GHz の周波数帯域を使用します。この周波数帯域を使用する他の機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みの上、ご使用ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電気機器・IT・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許が必要）、特定小電力無線局（免許が不要）、およびアマチュア無線局（免許が必要）が運用されています。

ご使用の前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかにルームカメラから AC アダプターを外し、モニターの電源を切ってください。そのうえで「お客様サービス係」にご連絡いただき、混信回避のための処置（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。

その他、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や、ご不明な点がございましたら、「お客様サービス係」までお問い合わせください。

- 本製品は日本国内でのみご使用いただけます。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。無線局の免許は必要ありません。
- 以下の行為は、法律で禁じられています。
 - 分解や改造を行う
 - ルームカメラに付いている表示やラベルを消す・はがす
- ルームカメラとモニターの間には障害物がない場合は見通し直線距離約 100m 以内での使用が可能です。ルームカメラとモニターの間には障害物がある場合や、建物の構造などによって電波が届きにくくなり、使用可能な距離が短くなる場合があります。
- 他の機器との影響
 - Bluetooth 搭載機器、無線 LAN・Wi-Fi を使用する機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど、本製品と同じ 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、干渉しあう機器同士は離して設置してください。

故障かな？と思ったら

ルームカメラを使用しているときに「故障かな？」と思ったら、VC-J560 / VXC-956X0 の取扱説明書の 29 ページ「故障かな？と思ったら」も併せてご覧ください。

	こんなときは	原因と対策
画 面	ルームカメラの映像で人の顔が暗く映る	逆光になる位置にルームカメラを取り付けると、人の顔が暗く映り、識別しにくくなります（故障ではありません）。逆光にならない場所に設置し直してください。
	映像がぼやける 焦点が合わない	ルームカメラのレンズが汚れていませんか？ ルームカメラのレンズが結露していませんか？ 柔らかい布でふいてください。
	モニター画面の映像が白っぽい 白い筋や輪が表示される	太陽光などの強い光がルームカメラのレンズに当たっていませんか？ 直接、ルームカメラに強い光が当たると見えにくくなる場合があります（故障ではありません）。 強い光が直接当たらない位置に設置してください。
	画面全体がちらつく	ルームカメラの近くに蛍光灯などの照明がありませんか？ 周囲の照明によって画面がちらつくことがありますが、故障ではありません。
	画面が真っ暗でも映らない	モニターの充電が切れていませんか？ モニターを充電してください。 ACアダプターがコンセントやルームカメラから外れていませんか？ コンセントやルームカメラに ACアダプターを根元まで確実に差し込んでください。
音	モニター画面の映像が乱れる	近くで電子レンジや無線 LAN などを使っていませんか？ これらの機器から離して使用してください。
	音声が届かない	近くで電子レンジや無線 LAN などを使っていませんか？ これらの機器から離して使用してください。
動 作	キーンという音が鳴る	ルームカメラとモニターが近すぎませんか？ 近すぎるとハウリングが起きる場合があります。 互いを離して使用してください。
	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	動作がおかしいときは ACアダプターを差し込みなおしてもう一度操作してください。 それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

お手入れ

注意 ルームカメラのレンズを強くこすらないでください。キズや破損の原因になります。

お願い

- ・お手入れにアルコール類・磨き粉・粉石けん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などを使用しないでください。
- ・殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどを吹きかけないでください。変色・変質の原因になります。
- ・本製品をお手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってやさしくふいてください。

仕 様

電源	DC6V(専用ACアダプター付属)
外形寸法 (スタンド・ソフトケース含まず) (約)	幅 71 x 奥行 29 x 高さ 95 [mm]
製品質量 (スタンド・ソフトケース含まず) (約)	83 [g]
使用環境条件	周囲温度:0℃～+40℃/湿度 90%以下(結露なきこと)
最低被写体照度	1ルクス
夜間照明方法	赤外 LED
無線通信方式	2.4GHz GFSK/FHSS
動画表示枚数	25 枚 / 秒
視野角	水平約 89 度 / 垂直約 61 度
使用可能距離 (約)	100m(見通し直線距離)

【付属品】

ACアダプター (VC-CH16型)	DC6V(専用ACアダプター付属)
	コード長 約 1.8m
スタンド・ソフトケース	取扱説明書 (保証書付)

- 本製品は、日本国内用に設計・販売されます。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

製品を廃棄するとき
各市町村の指示 (条例) にしたがって処理してください。

アフターサービス

- 保証書**
 - ・保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
 - ・保証書をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間**

お買い上げ日から 1 年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。
- 修理を依頼されるとき**

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは ACアダプターを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

 - ・保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
 - ・保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
- 補修用性能部品の最低保有期間**
 - ・このワイヤレス・ルームカメラの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 6 年です。
 - ・性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明の場合**

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

お客様サービス係 ☎(フリーダイヤル) 0120-337-455 FAX (0256) 93-1077 お電話承り時間:平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2	〈修理料金のしくみ〉 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。 〈修理部品について〉 修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。
技術料:故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。 部品代:修理に使用した部品代金です。	

愛情点検 	★年ごと使用のワイヤレス・ルームカメラの点検を！	ご使用中止 
ご使用の際このようなことはありませんか。	<ul style="list-style-type: none">● ACアダプターやプラグが異常に熱くなる。● コードを動かすと通電しなくなりました。● ぶくぶくという異音が出ます。● ACアダプターに深いキズや変形があります。● その他の異常、故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

感動をデザインします TWINBIRD

家庭用

ワイヤレス・ルームカメラ VC-AF50 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。
- 特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときに読んでください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などではご使用にならないでください。
- 保証書欄は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ずお確かめください。
- 本製品に故障が発生したときは、販売店にご連絡ください。

本製品は、VC-J560/VXC-956X0 の専用ルームカメラです。本製品をご使用するには、別売の VC-J560 または VXC-956X0 が必要です。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。

LaX1501B

安全上のご注意 必ずお守りください

■表示の説明

	警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告	
	強制	お子様の手の届かないところに、ACアダプターのコードを設置する。 コードに絡み、窒息する恐れがあります。 コードの巻きつきによる窒息を防ぐために、以下の点にご注意ください。 ・ルームカメラやACアダプターのコードをお子様の手の届くところに置かないでください。 ・ACアダプターに延長コードを使わないでください。付属されている ACアダプターのみをお使いください。
	禁止	本製品を医療機器の近くで使用しない。 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
	禁止	雷が鳴り始めたら、ACアダプターに触れない。 感電の原因になります。
	強制	長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。 故障や火災の原因になります。
	禁止	本製品を火中に投入しない。 破裂により火災やけがの原因になります。
	強制	本製品が発熱している、煙が出ている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止する。 使用を中止してお買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	禁止	心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の場所では使用しない。 ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。

PDF版

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。
またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツは Web 上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

■図記号の説明

		は、してはいけない「禁止」の内容です。
		は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

注意

	禁止	本製品を次のようなところには置かない。 <ul style="list-style-type: none">・不安定な場所や、振動・衝撃のあるところ（故障や通話不良の原因）・鉄粉、ほこり、酸、アンモニア、硫黄、リン、硫化水素、有毒ガスなどが発生するところ（故障の原因）・水などが直接かかるところ（故障の原因）・反響の多いところ（通話不良の原因）
	禁止	本製品を落としたり、ぶつけたりしない。 故障の原因になります。
	禁止	本製品を水につけたり、ぬらしたりしない。 本製品は防水構造ではありません。ショートや発熱により、故障の原因になります。
	禁止	ルームカメラや付属品は、幼児の手の届く場所に置かない。 内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分に触ってやけどをすることがあります。 また、付属部品など幼児が吞み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬようご注意ください。 万が一吞み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

使用上のお願い

お子様は保護者が責任をもって見守ってください。
本製品は補助としてお使いください。お子様の具合が悪いときなどは、受信機の画面だけで見るのではなく、直接お子様の様子にご注意ください。

- 本製品は VC-J560 / VXC-956X0 のオプション品です。
- 分解、改造することは法律で禁じられています。故障したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障や事故については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本商品は家庭用ワイヤレス・ルームカメラとして設計されていますので、業務用の監視カメラ等のように連続使用することはできません。
- 撮像素子の故障の原因となりますので、直射日光やハロゲン光などを直接長時間映さないでください。
- マンションの上層階などで画面に空が映る場合や直射日光が当たる場所（逆光時）などでは、撮影された室内が認識しにくくなる場合があります。

以下のような場所に取り付けしないでください

- 不安定な場所や、振動・衝撃のあるところ（故障や通話不良の原因）
- 鉄粉、ほこり、酸、アンモニア、硫黄、リン、硫化水素、有毒ガスなどが発生するところ（故障の原因）
- 水などが直接かかる場所（故障の原因）
- 反響の多いところ（通話不良の原因）
- 火気・調理器具の近く（変形や故障の原因）
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の正面・冷凍倉庫内（誤作動や変形、故障の原因）
- 温度変化の激しいところ（結露による誤作動の原因）

お願い | 寒い場所から温かい場所に移動させたときは、しばらく放置してから使用してください。

以下のような場合は使用できないことがあります

- ルームカメラとモニターの間には障害物がない場合は、見直し直線距離が約 100m 以内で使用できますが、障害物があると電波が届きにくく通話や映像が途切れることがあります。
- ルームカメラとモニターの間には壁が何枚もある場合
- 鉄筋や鉄骨、土壁を使用した建物で使用した場合
- ルームカメラとモニターが別の階や別の建物にある場合
- ルームカメラとモニターの間以下のような障害物がある場合
コンクリートの壁／金属製の扉や雨戸／トタンなどの金属製の外壁材／金属箔が含まれる断熱材／金属製の家具など

故障ではありません

ルームカメラから受信する無線電波の状態によっては、モニターで以下のようなことが起こる場合があります。

- 映像が停止する
- 映像が乱れる
- 音声が届かない

プライバシー・肖像権について

本製品の設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権を考慮の上、行ってください。

個人情報について

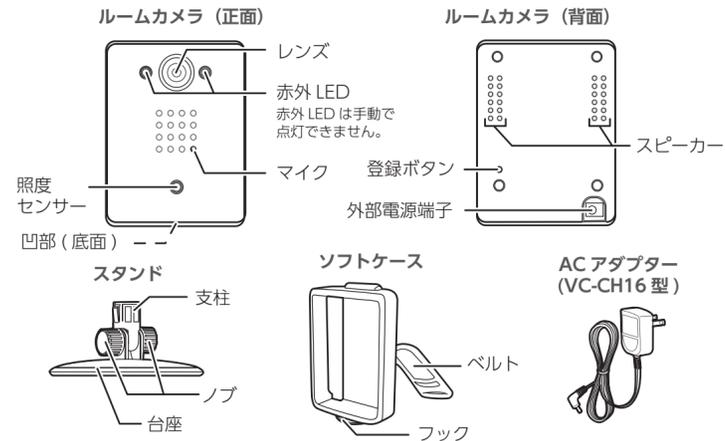
- 撮影された画像は、誤操作・故障・修理などの取り扱いによって変化・消失する場合があります。撮影された画像が変化・消失した場合でも、弊社は責任を負えないことがありますので、あらかじめご了承ください。

ワイヤレス・ルームカメラの構成

お買い上げ後は、以下の製品が揃っていることを確認してください。

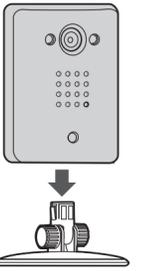
- ルームカメラ
- ソフトケース
- 取扱説明書（本書）
- スタンド
- ACアダプター（VC-CH16 型）

各部の名称とはたらき



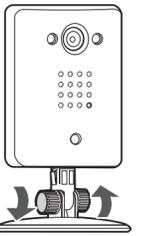
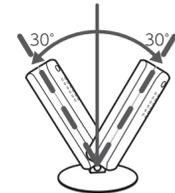
スタンドの使いかた

1. ルームカメラの底面の凹部に、スタンドの支柱を「カチッ」というまで差し込む



2. ルームカメラの角度を調整しながら、片方のノブを押さえて、もう一方のノブを矢印方向に回して支柱を仮固定する

ルームカメラの角度は前後に 30° ずつ傾けることができます。

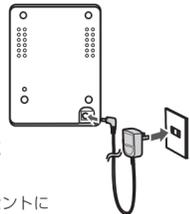


3. ルームカメラの映像をモニターで確認しながら、微調整を行い、しっかりと固定する
4. スタンドから外すときは、スタンドの台座をしっかりと固定してルームカメラを引っ張って支柱から抜く

使いかた

1. 電源を入れる

1. ACアダプターをルームカメラに接続する
ACアダプターの出力プラグをルームカメラの外部電源端子に根元まで確実に差し込みます。



2. ACアダプターをコンセントに差し込む
ACアダプターの電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込みます。
自動的に電源が入ります。
電源を切るときは、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。

2. モニター（VC-J560-M型）にルームカメラを登録する

ご使用前に必ず登録が必要です。

お知らせ | ルームカメラは3台まで増設することができますが、同時に映像を見ることはできません。

■モニターにドアカメラ（VC-J560-C型）が登録されている場合

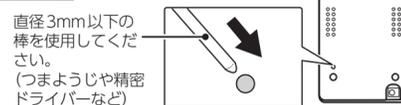
1. モニターからルームカメラを検索する

- (1) スタンバイモード画面で、モニターの【設定】ボタンを押し、メニュー画面を表示する
- (2) 【▲】 / 【▼】 ボタンを押し、「カメラの登録」を選択する
- (3) 【設定】 ボタンを押す
- (4) もう一度、【設定】 ボタンを押す



モニターの画面に「検索中」と表示されます。
登録するルームカメラの検索を開始します。

2. モニターの画面に「検索中」と表示されてから2.0秒以内にルームカメラの【登録】ボタンを5秒以上押し続ける



モニターの画面に「OK!!!」と表示され、登録が完了します。

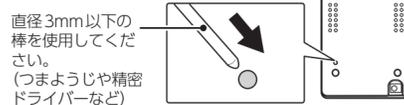
■モニターにドアカメラ（VC-J560-C型）が登録されていない場合（登録削除をした場合）

1. モニターからルームカメラを検索する

- (1) スタンバイモード画面で、モニターの【設定】ボタンを押し、メニュー画面を表示する
- (2) 【▲】 / 【▼】 ボタンを押し、「カメラの登録」を選択する
- (3) 【設定】 ボタンを押す
- (4) 【撮影/ズーム】 ボタンを押す
- (5) 【設定】 ボタンを押す



2. モニターの画面に「検索中」と表示されてから2.0秒以内にルームカメラの【登録】ボタンを5秒以上押し続ける



モニターの画面に「OK!!!」と表示され、登録が完了します。

お知らせ | 2.0秒以内に登録が完了しなかった場合は、以下の動作となります。
・モニターの画面から「検索中」が消える
・モニターから「ピーッピーッ」というエラー音が鳴る
その場合は、もう一度最初からやり直してください。

3. ルームカメラと通話する

お知らせ | 通話を開始するとルームカメラからの映像と音声再生されます。

1. モニターの【見る】ボタンを3秒以上長押しする

2. 【▲】 / 【▼】 ボタンを押し、見たいルームカメラを選択する

登録済みのルームカメラが表示されます。

一台だけルームカメラを接続している場合は、選択せずに直接接続されます。

3. 【設定】 ボタンを押す

お知らせ | ・室内が暗いときは、自動で赤外LEDが点灯します。（赤外LEDの光は目には見えませんが、赤外LEDの光は、ルームカメラから離れた所までは届きません。
・室内が暗いときは、モニターに映る画像は白黒になります。

4. 通話を終了する

モニターの【終了】ボタンを押します。

4. ルームカメラと通話する

注意 | 通話はモニター側からしか開始できません。

1. ルームカメラと通話中にモニターの【設定】ボタンを押す

ルームカメラとモニターの通話を開始します。

2. 通話を終了するときは、もう一度モニターの【設定】ボタンを押す

通話に戻ります。
※通話開始から15秒以上たつと、ルームカメラとの通話は自動で終了します。

5. 通話中にモニターの設定を変更する

VC-J560 / VXC-956X0の取扱説明書の20ページ「通話中にモニターの設定を変更する」を参照してください。

6. ルームカメラの映像を撮影する

VC-J560 / VXC-956X0の取扱説明書の21ページ「ドアカメラの映像を撮影する」を参照してください。

7. 撮影した画像を再生する

VC-J560 / VXC-956X0の取扱説明書の23ページ「撮影した画像を再生する」を参照してください。

モニター（VC-J560-M型）にルームカメラを再登録する

ルームカメラまたはモニターを修理・交換したときは、モニターにルームカメラを再登録（ペアリング）する必要があります。

1. モニターからカメラの登録を削除する

お知らせ | ・モニターに登録されているドアカメラ、ルームカメラはすべて削除されます。
・カメラを個別には削除できません。
・個別に削除したい場合は、一度すべての登録を削除してからあらためて登録し直してください。
・ドアカメラ（VC-J560-C型）の登録はVC-J560 / VXC-956X0の取扱説明書の24ページ「その他の機能」を参照してください。

- (1) モニターの【再生】ボタンを押しながら【見る】ボタンを同時に5秒以上押し続ける



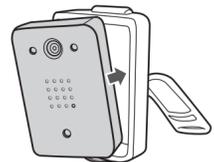
お知らせ | 必ず【再生】ボタンを先に押してください。

- (2) 【再生】 / 【終了】 ボタンでスタンバイモード画面へ戻る

2. 「モニター（VC-J560-M型）にルームカメラを登録する」の手順に従ってルームカメラを再登録する

ソフトケースの使いかた

1. ルームカメラをソフトケースに入れる
ACアダプターの出力プラグは、ルームカメラから外しておいてください。



2. ベビーベッドの柵など、ルームカメラを固定する箇所にベルトを巻きつける
3. ベルトの穴をフックに引っかけて、ルームカメラを固定する

ベルトの先端の穴は、フックにベルトをかけた後、外したりするときに引く部分です。ベルトをフックにかけるときは、真ん中か、奥の穴をフックにかけて固定してください。

お知らせ | 巻きつけ可能な柱の太さは、直径35mm相当です。



注意 | ベルトは強く引っ張りすぎない。ソフトケースの破損の原因になります。

警告 | お子様の手の届かないところに、ACアダプターのコードを設置する。コードに絡み、窒息する恐れがあります。コードの巻きつきによる窒息を防ぐために、以下の点にご注意ください。
・ルームカメラやACアダプターのコードをお子様の手の届くところに置かないでください。
・ACアダプターに延長コードを使わないでください。付属されているACアダプターのみをお使いください。

